

こんな声がありました！

ポリ袋がくっついて固まっている！「ポリ袋と熱のお話」



ポリ袋
取ってちょうだい！

は～い！あれれ、
くっついていて、
1枚ずつ出せないよ。



あら、本当だわ。
おかしいわね。

何があったのかな？



熱で溶けてしまった のかもしれないぞ！

ポリ袋など、ポリエチレンをはじめとする樹脂で作られた製品は、高温の熱が伝わった場合には溶けてしまい、製品同士がくっつくことがあります。また、高温でなくても、熱との接触時間が長い場合には軟化してくっついてしまうことがあるので、置き場所には注意が必要です。

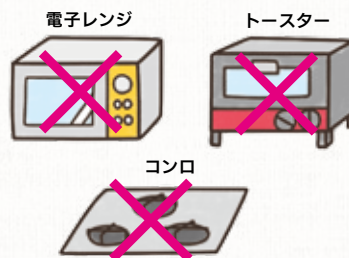


熱で溶けると、くっついて固まってしまう。



POINT 置き場所に注意！

外袋や外箱を通して中に熱が伝わる可能性があるため、オープンやコンロ、トースターなどの熱源や火のそばに置かないようにしましょう。また、オープン機能使用中や、余熱を持った電子レンジも要注意です。



豆知識

こんなものも熱の影響を受けやすい樹脂でできているラップやフリーザーバッグ、使い捨てタイプの手袋なども、熱源に接近するような状況にあると、溶けてくっついてしまうことがあります。家庭用品だけでなく、食品のパッケージでも樹脂でできているものは同様です。

熱いところは苦手なの。
覚えていてね～。

